

社会的・心理的リハビリテーション

目的

利用者の個別ニーズや障害状況を把握し、自立をめざすエンパワメントの視点を取り入れながら、利用者の生活の質（QOL）を高めるような、個別支援プログラムを策定する。併せて、就労における心理的支援や、社会復帰・社会参加を促進する支援を行う。

支援内容

1. ケースワーク

- ①相談援助・・・毎週水曜の第6限
毎週月曜の第6限
- ②面接・・・・・・インテーク面接他随時個別面接を行う。



2. グループワーク

次のとおり午後のプログラムにグループ訓練を取り入れ、楽しみや協調性の確保と体力保持、創造性の確保など生活の質の向上を目指す。

- ・月曜・・・クラブ活動（書道）
- ・火曜・・・クラブ活動（カラオケ）
- ・水曜・・・クラブ活動（麻雀）
- ・木曜・・・革細工
- ・金曜・・・創作（絵画）



卓球



絵画

3. 生活環境支援

年金申請・取得手続き支援、生活保護申請・取得手続き支援、介護保険申請支援
公営住宅申し込み及び情報提供支援、民間アパート探し及び入居手続き支援、地域移行支援
在宅事業者との在宅サービス調整及び障害者ケアプラン支援

4. 関係機関（市町村・病院・養護学校等）との相談・調整及び家族への相談・調整支援

5. 社会福祉施設への実習支援



ハローワークの求職活動



障害者就職面接会